資料4-2

## ＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

亀山市（区町村）地域公共交通計画の評価等結果（令和4年10月～令和5年9月）

<table>
<tr><th colspan="2">目標</th><th>目標を達成するための取組</th><th>調査方法</th><th>達成状況・分析</th><th>評価・次年度に向けた課題や取組</th><th>備考</th></tr>
<tr><td colspan="2">市内バス路線等の利用者総数</td><td rowspan="2">隣接市（津市・鈴鹿市）と連携し、沿線住民へバスチラシの回覧やバス運行事業者と連携し、新図書館への誘導を目的に、SNSを活用した情報発信に加え、市広報の特集にて市内公共交通の情報発信を行った。</td><td>亀山市及び<br>バス運行事業者<br>データ</td><td>利用者数は昨年度に比べ回復したが、コロナ禍前の水準まで回復していない。<br>(R4：209,630人⇒<br>R5:224,273人)</td><td rowspan="2">今後も積極的に地域に出向き意見交換会の実施や地域と連携・協働によるバス活用イベント等の利用促進活動を展開していくとともに、引き続き隣接市（津市・鈴鹿市）やバス運行事業者と連携し、利用促進活動を実施する。また、利用者ニーズを把握するため、引き続きバス乗降調査を実施するとともに、買い物利用の利用促進を図るため、商業施設等とタイアップした企画を検討する。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">コミュニティバス路線の<br>利用者総数</td><td>亀山市及び<br>バス運行事業者<br>データ</td><td>利用者数は昨年度に比べ回復したが、コロナ禍前の水準まで回復していない。<br>(R4：66,248人⇒R5:71,360人)</td></tr>
<tr><td colspan="2">乗合タクシーの利用者総数</td><td>乗合タクシー制度の定着や利用促進を図るため、出前講座を開催した。（計2回）</td><td>亀山市データ</td><td>利用者数は昨年度に比べ増加した。(R4:4,436人⇒R5:5,043人)</td><td>乗合タクシーの定着と利用促進を図るため、継続的な出前講座の実施や各種団体等へ積極的に出向き制度の説明を行うとともに、新規登録者へ無料体験乗車券の配布や様々な媒体を活用した積極的な制度周知に努め、利用者の増加を目指す。</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">コミュニティバス路線の<br>１便あたりの平均乗車人員数</td><td rowspan="7">地域との意見交換会や沿線住民へバスチラシの回覧等の利用促進を行った。また、亀山駅周辺整備により、亀山駅前のバス待合環境は整備されたことや、「野登ルート」、「東部ルート」、「南部ルート」において、乗降に便利なオートステップ機能や車イスのまま乗降できる仕様の新型車両の導入を行った。</td><td rowspan="7">亀山市及び<br>バス運行事業者<br>データ</td><td>－</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>さわやか号</td><td>昼間帯の便での利用者数が回復していない。</td><td rowspan="6">今後も積極的に地域に出向き意見交換会の実施や地域と連携・協働によるバス活用イベント等の利用促進活動を展開していくとともに、利用者ニーズを把握するため、引き続きバス乗降調査を実施する。<br>また、買い物利用の利用促進を図るため、商業施設等とタイアップした企画を検討する。</td><td rowspan="6"></td></tr>
<tr><td></td><td>野登・白川地区<br>自主運行バス</td><td>朝や昼間帯の便での利用者数が回復していない。</td></tr>
<tr><td></td><td>東部ルート</td><td>朝の便において、通勤利用や高校生の通学利用が増加した。</td></tr>
<tr><td></td><td>南部ルート</td><td rowspan="2">昼間帯の便での利用者数が回復していない。</td></tr>
<tr><td></td><td>西部ルート</td></tr>
<tr><td></td><td>加太地区福祉バス</td><td>朝・夕便の中学生の利用減少や昼間帯の便での高齢者の利用が回復していない。</td></tr>
</table>

（記載に当たっての留意事項）

- 本様式中、表題の「（○年○月～○年○月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「－」と記載して下さい。
- 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

資料4-2

## ＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

亀山市（区町村）地域公共交通計画の評価等結果（令和4年10月～令和5年9月）

| 目標 | 目標を達成するための取組 | 調査方法 | 達成状況・分析 | 評価・次年度に向けた課題や取組 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 市内の鉄道駅の乗車人員数（1日平均） | 県、沿線自治体及び関係団体と連携し、ＪＲに対し、利便性の向上について要望活動を実施した。また、関西本線（亀山～加茂間）の利用者が年々減少していることを受け、令和4年6月に三重県、亀山市、伊賀市、JR西日本で「関西本線活性化利用促進三重県会議」を発足し、利用促進活動を実施した。 | 三重県統計書データ | 利用者数は回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響による輸送需要の変化などにより、コロナ禍前の水準まで回復していない。<br>（R2：2,613人⇒R3:2,764人） | 来訪者や市民に鉄道による広域的な移動の利便性を高めるため、県、沿線自治体及び関係団体と連携し、ＪＲに対し、利便性の向上について働きかけを行うとともに、鉄道事業者と連携し、観光誘客を含む鉄道利用者増へ向けた利用促進啓発活動を実施する。 | |
| 移動環境に対する不満割合 | 乗合タクシーの出前講座や地域まちづくり協議会との意見交換会、バス乗降調査を行い、地域ニーズの把握や現状把握に努めた。 | 市民アンケート（R7年度実施） | 令和7年度実施予定の市民アンケートで検証を行う。 | 引き続き乗合タクシーの出前講座や地域まちづくり協議会との意見交換会、バス乗降調査等を実施し、地域ニーズの把握や現状把握に努める。 | |
| コミュニティバス路線の収支率 | バス利用者増に向け、地域との意見交換会や沿線住民へバスチラシの回覧等の利用促進を行った。 | 亀山市及びバス運行事業者データ | 燃料費高騰により業務委託料は増加しているが、利用者数の回復により運賃収入が増加する見込みであり、収支率は若干改善される見込み。<br>(R4:5.2%⇒R5:5.6%(見込)) | バス利用者増に向け、今後も積極的に地域に出向き意見交換会の実施や地域と連携・協働によるバス活用イベント等の利用促進活動を展開していくとともに、引き続き利用者ニーズを把握するため、バス乗降調査を実施する。 | |
| 公共交通維持に係る年間実質負担額 | 乗合タクシーの出前講座や地域まちづくり協議会との意見交換会を行い、市内公共交通（鉄道・バス・乗合タクシー等）の最適な組み合わせ（上手な活用方法）について説明を行った。 | 亀山市データ | 燃料費高騰や乗合タクシーの利用者数増加による業務委託料の増加により、年間実質負担額は増加する見込み。<br>(R4：1億2,704万円/年⇒<br>R5：1億3,198万円/年(見込)) | 新たな技術を活用した取組の調査・研究に加え、鉄道やバス等の乗り継ぎや主要施設へのアクセスを考慮した運行内容や運行方法（ダイヤ改正等）の見直しの検討を行い、ニーズやサービス、コストを考慮した市内地域公共交通の最適な組み合わせによる運行を検討する。 | |

（記載に当たっての留意事項）

- 本様式中、表題の「（○年○月～○年○月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「－」と記載して下さい。
- 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。